

国際資本市場協会(ICMA)共催 「グリーン／ソーシャルボンド・コンファレンス」 の開催について

本協会は、欧州の証券業界団体である国際資本市場協会（ICMA）との共催により、持続可能な社会に貢献する債券市場の発展について理解を深め、日本市場の課題等を探る機会として、標記会合を下記のとおり開催することとなりました。

ICMA では、世界的な ESG 投資への関心の高まりを踏まえ、グリーンボンド原則、ソーシャルボンド原則、サステナビリティボンド・ガイドライン、サステナビリティ・リンク・ボンド原則、クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブックの策定等を通じ、グリーン／ソーシャルボンド等の普及、発展を推し進めており、普及活動の一環として、本協会との共催で、2017 年より毎年これら債券を普及させるための国際コンファレンスを開催いたしております。同コンファレンスは参加者の皆様に大変ご好評いただいております、4 年間の累計で 2,000 名を超える市場関係者にご参加いただきました。

本年度は、脱炭素社会への達成に向けた「脱炭素社会への移行」及び「社会的課題の解決」に焦点を当てたコンファレンスをオンライン形式により開催する運びとなりました。

本会合は事前登録制となっておりますので、参加ご希望の場合は下記の ICMA ウェブサイトを通じてご登録ください。

記

1. 開催日時 : 2021 年 11 月 12 日（金）16:00～18:00（予定）
2. 開催場所 : ZOOM によるウェビナー
3. 主催 : 国際資本市場協会（ICMA: International Capital Market Association）
4. 共催 : 日本証券業協会
5. プログラム : 別添のとおり（日英同時通訳あり）
6. 参加費 : 無料
7. 申込方法 : 事前に下記の ICMA ウェブサイトを通じて参加登録をお願いします。
8. セミナー・ウェブサイト :

<https://www.icmagroup.org/events/how-can-japanese-capital-markets-contribute-to-a-sustainable-society/>

（ICMA ウェブサイト）

https://www.jsda.or.jp/about/international/green_socialbondconference2021.html

（日証協ウェブサイト）

How can Japanese capital markets contribute to a sustainable society?

12 November 2021

*日本時間

16:00 歓迎・開会の挨拶

日本証券業協会 会長 森田 敏夫

16:05 ゲストスピーチ 1 (ビデオメッセージ)

金融庁 長官 中島 淳一 氏

16:15 ゲストスピーチ 2

国連責任投資原則 (PRI) 最高責任投資責任者 ネイサン ファビアン 氏

16:25 パネル 1: トランジション・ファイナンスによる脱炭素化の達成に向けて

モデレーター: BofA 証券取締役副社長、日本証券業協会 SDGs 懇談会委員、ICMA 理事、
金融庁 サステナブルファイナンス有識者会議/ソーシャルボンド検討会議メンバー

林 礼子 氏

パネリスト: ・レプソル コーポレートファイナンスヘッド ベンチュラ ゴンザレス氏

・チューリッヒ保険 責任投資ヘッド ヨハンナ コブ 氏

・日本郵船 中村 勇太 氏

・経済産業省 産業技術環境局環境政策課 環境経済室 室長補佐 小川 幹子 氏

17:10 基調講演

欧州委員会 資産・金融リスク管理部門 欧州連合予算総局担当 ディレクター ニール ボーハン 氏

17:20 パネル 2: ソーシャルボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンド市場の発展に向けて

モデレーター: 野村資本市場研究所 野村サステナビリティ研究センター長 江夏 あかね 氏

パネリスト: ・ICMA グリーンボンド原則事務局

サステナブルファイナンスヘッド マネージング・ディレクター ニコラス ファフ 氏

・Vigeo-Eiris (Moody's ESG ソリューション) 発行体部門 エグゼクティブディレクター

ジュリエット マクレジー 氏

・欧州委員会 資産・金融リスク管理部門 欧州連合予算総局担当 ディレクター

ニール ボーハン 氏

・芙蓉総合リース CSV 推進室長 水谷 高 氏

18:05 閉会挨拶

ICMA チーフ・エグゼクティブ ブライアン パスコー 氏

18:10 閉会

ICMA
イベントウェブサイト

